2-1-15

YAMAHA

RZ250
RZ350

取扱説明書

4L3-28199-01

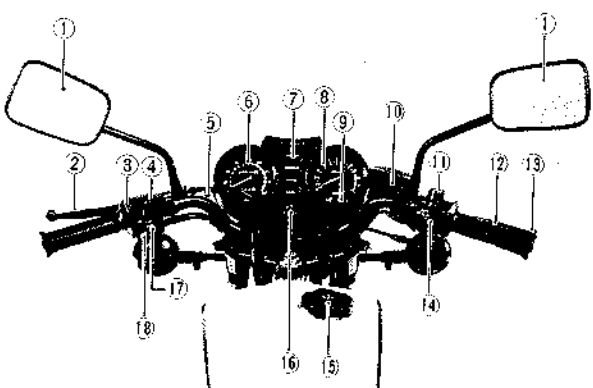
目　次

■安全運転のために……P 4
■各部の名称……P 6
■各部の名称・取扱い……P 8
●スピードメータ……P 8
・オドメータ　・トリップメータ
●タコメータ……P 8
●水温計……P 8
●メインスイッチ……P 9
●パイロットランプ……P 9
・ニュートラルランプ　・フラッシャパイロットランプ
・オイル／ストップテールランプ断線警告灯
・ハイビームインジケータ　・速度警告灯
●ディマスイッチ……P 10
●フラッシャスイッチ……P 10
●パッシングライトスイッチ……P 10
●ライトスイッチ……P 10
●ホーンスイッチ……P 10
●エンジンストップスイッチ……P 10
●ガソリンの給油……P 11
●オートルーブオイルの補給……P 11
●ガソリンコック……P 12
●ハンドルロック……P 12
●シート開閉……P 13
●ヘルメットホルダ……P 13
■正しい運転・操作……P 14
●エンジンの始動方法……P 14
・エンジンがあたたまっている時　・エンジンが冷えている時
●エンジンの止め方……P 14
●ギヤチェンジ……P 15

●チェンジのしかた……P 15
●発進……P 15
●ブレーキのかけかた……P 15
●エンジンブレーキ……P 15
●ブレーキ使用上の注意……P 16
●駐車……P 16
●ならし運転と手入れ……P 16
■仕業点検と定期点検……P 17
●仕業点検……P 17
●定期点検……P 17
●仕業点検内容……P 17
ブレーキの点検・冷却液の点検
■やさしい点検・整備……P 21
●サービスツール……P 21
●ブレーキ調整……P 21
●ディスクパッドの点検……P 21
●ブレーキライニングの点検……P 22
●ギヤオイル交換……P 22
●クラッチの調整……P 23
●ドライブチェンの張り具合……P 24
●リヤクッション(モノクロスサスペンション)の調整……P 25
●バッテリ液の点検……P 26
●ブリーザーパイプの取付け方……P 26
●ヒューズ……P 26
●スパークプラグ……P 27
●キャストホイールの取扱い方法……P 27
■仕様諸元……P 28
■電装配線図……P 29

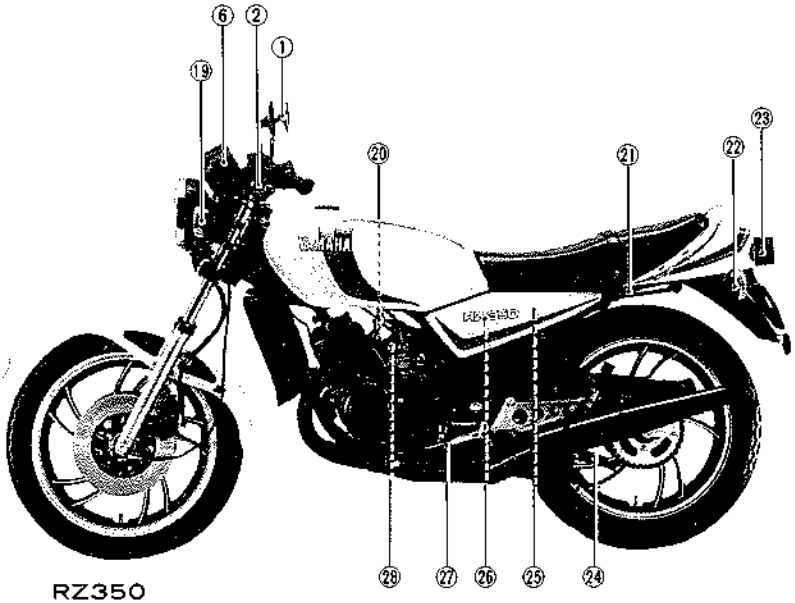
各部の名称

①バックミラー
②クラッチレバー
③ディマスイッチ
④パッシングライト
スイッチ
⑤トリップメータノブ
⑥スピードメータ
⑦パイロットランプ
⑧タコメータ
⑨水温計
⑩マスタシリンダ
⑪エンジンストップ
スイッチ
⑫スロットルグリップ
⑬ブレーキレバー
⑭ライトスイッチ
⑮ガソリンタンク
キャップ
⑯メインスイッチ
⑰フラッシャスイッチ
⑱ホーンスイッチ
⑲フロントフラッシャ
ランプ
⑳ガソリンコック
㉑シート脱着レバー
㉒リヤフラッシャランプ
㉓テール/ストップランプ
㉔ドライブチェン
㉕ヒューズボックス
㉖バッテリ
㉗チェンジペダル
㉘チョークノブ
㉙ヘルメットホルダ、
シートロック
㉚冷却液リザーブタンク
㉛オイルタンク
㉜キッククランク
㉝オイルプラグ
㉞ブレーキペダル

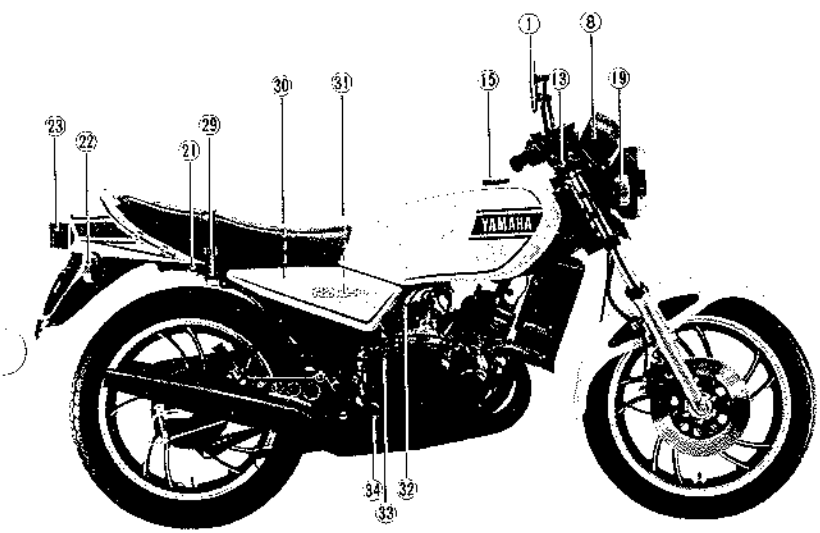


プラスチック部品やブラックメッキ部品（ハンドル、マフラー等）はコンパウンド入りの自動車用ワックスを使用すると変色、色落ちしますので、コンパウンドの入っていないワックス類をご使用ください。

乗車定員（2名）を守り、同乗者もヘルメットをかぶることが義務づけられています。



RZ350

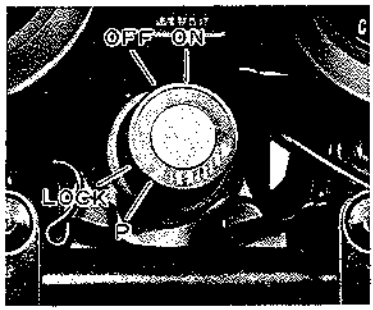


RZ250

定期点検は安全のため、事故防止のため必ずお受け下さい。また怠たりますと保証が受けられなくなりますのでご注意下さい。

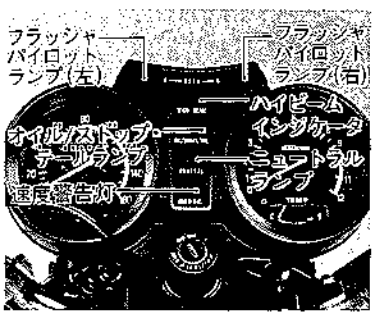
◗メインスイッチ

OFF	エンジン停止 (キーが抜けます)	電気回路は全て 切れます。
ON	エンジン始動 昼夜間走行	
LOCK	ハンドルロック (キーが抜けます)	電気回路は全て 切れます。
P	夜間駐車 (キーが抜けます)	テールランプ マーカランプ 点灯



○車から離れるときはキーを抜いてお持ち下さい。
○長時間の駐車灯の使用はバッテリ上りの原因となりますので御注意下さい。

●パイロットランプ



●**ニュートラルランプ(緑)**
チェンジがニュートラルの時に点灯します。

●**フラッシャパイロットランプ(橙)**
フラッシャランプと同時に点滅します。

●**ハイビームインジケータ(青)**
ヘッドライトが上向きの時、点灯します。

●**速度警告灯(赤)**
車速が80km/h以上になると点灯します。

●**オイル/ストップ・テールランプ断線警告灯**
オートルーブオイルの補給時期になると点灯します。
また、ストップ・テールランプの球切れのときに点灯します。

●警告灯の球切れ、及び回路チェックのため、チェンジがニュートラル時にオイル/ストップ・テールランプ断線警告灯は必ず点灯します。
点灯しない場合は球切れか回路の故障です。お買い上げ販売店にて点検をお受け下さい。
●走行中オイル/ストップ・テールランプ断線警告灯が点灯したら、ブレーキレバーを握り、警告灯が消えた場合はストップ・テールランプの球切れです。また、消えない場合はオイル切れです。
●オイルを切らしたまま走行するとエンジンがこわれる原因になります。